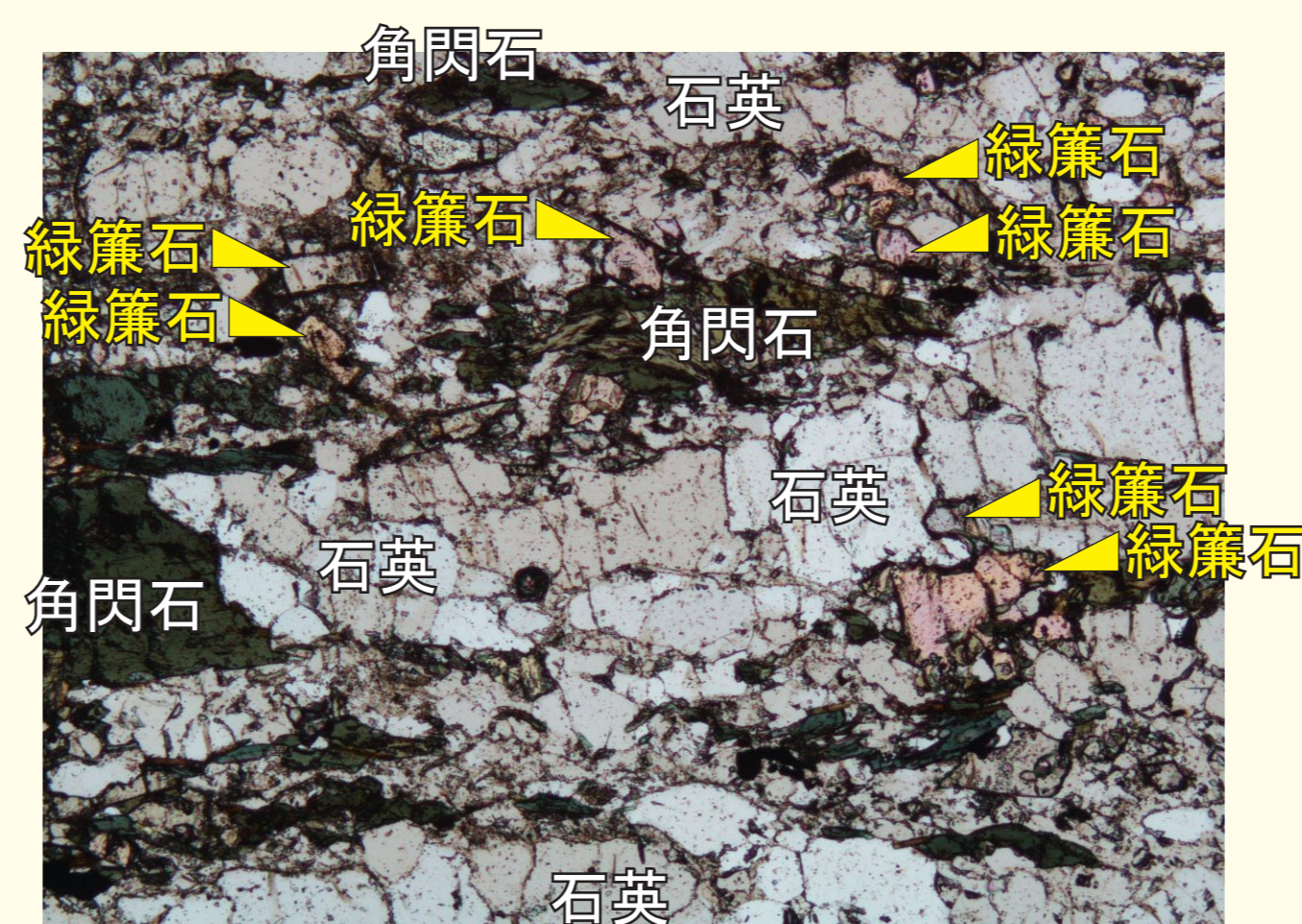


今月の岩石薄片

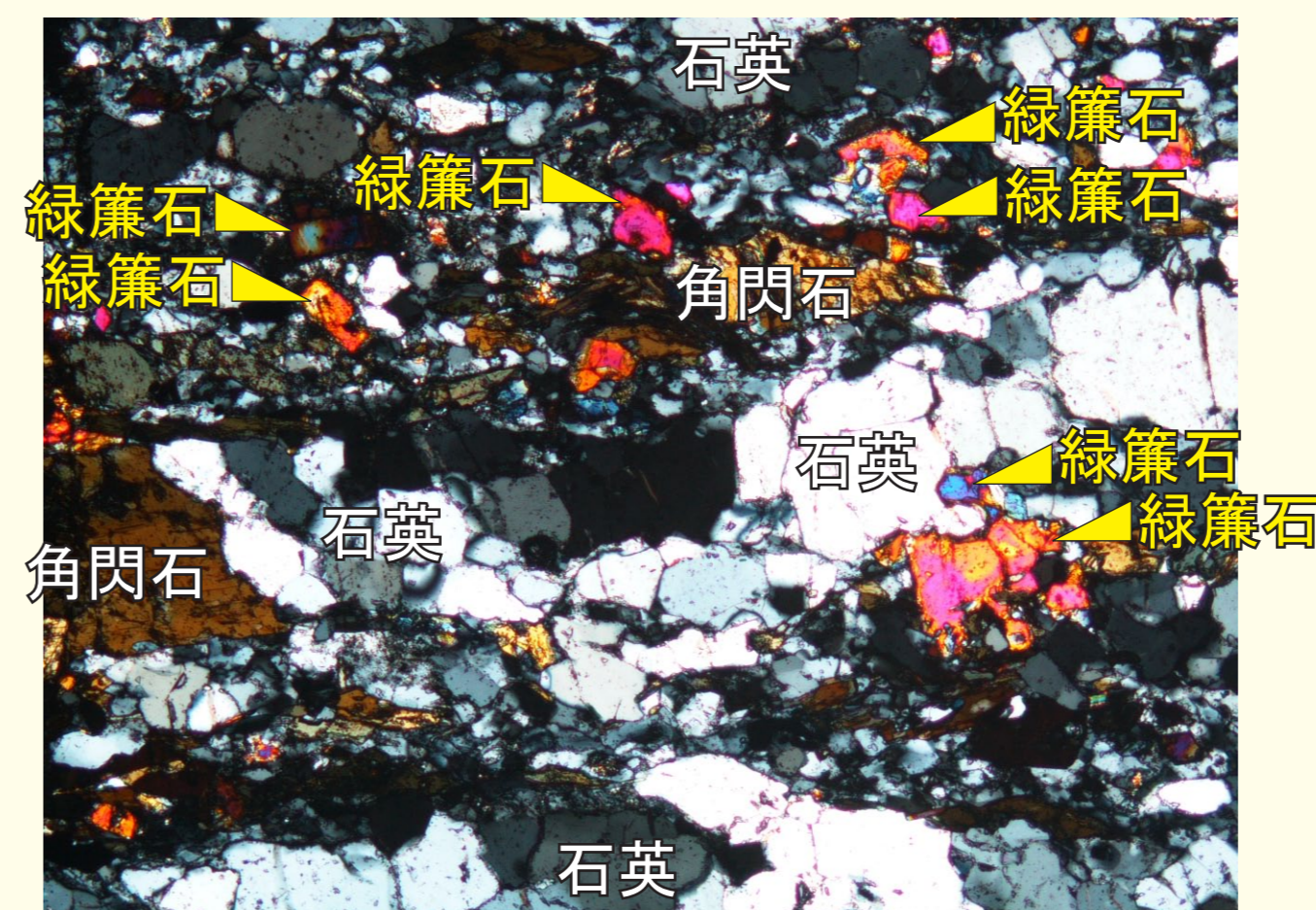
りょくれんせきへんがん 緑簾石片岩 (Epidote schist)

採取地：ワルヌム山
 地質岩体名：セール・ロンダーネ山地
 石の種類：変成岩
 時代：約6～5億年前

大陸の深部の高温・高圧の条件では
 様々な鉱物からなる変成岩が作られて
 います。片岩 (schist) は、強い変形に
 よって、結晶が一定方向に並んで配列
 して見える石です。この岩石は、約6
 ～5億年前の Gondwana 超大陸形成時
 の大陸衝突によってできたものです。
 「緑簾石 (epidote)」は、肉眼では黄緑
 色の結晶ですが、光学顕微鏡で見ると
 淡いクリーム色 (偏光無しの場合) で、
 偏光板を入れると黄～赤～紫～青色の
 グラデーションのかかったカラフルな
 色 (干渉色) を示します。

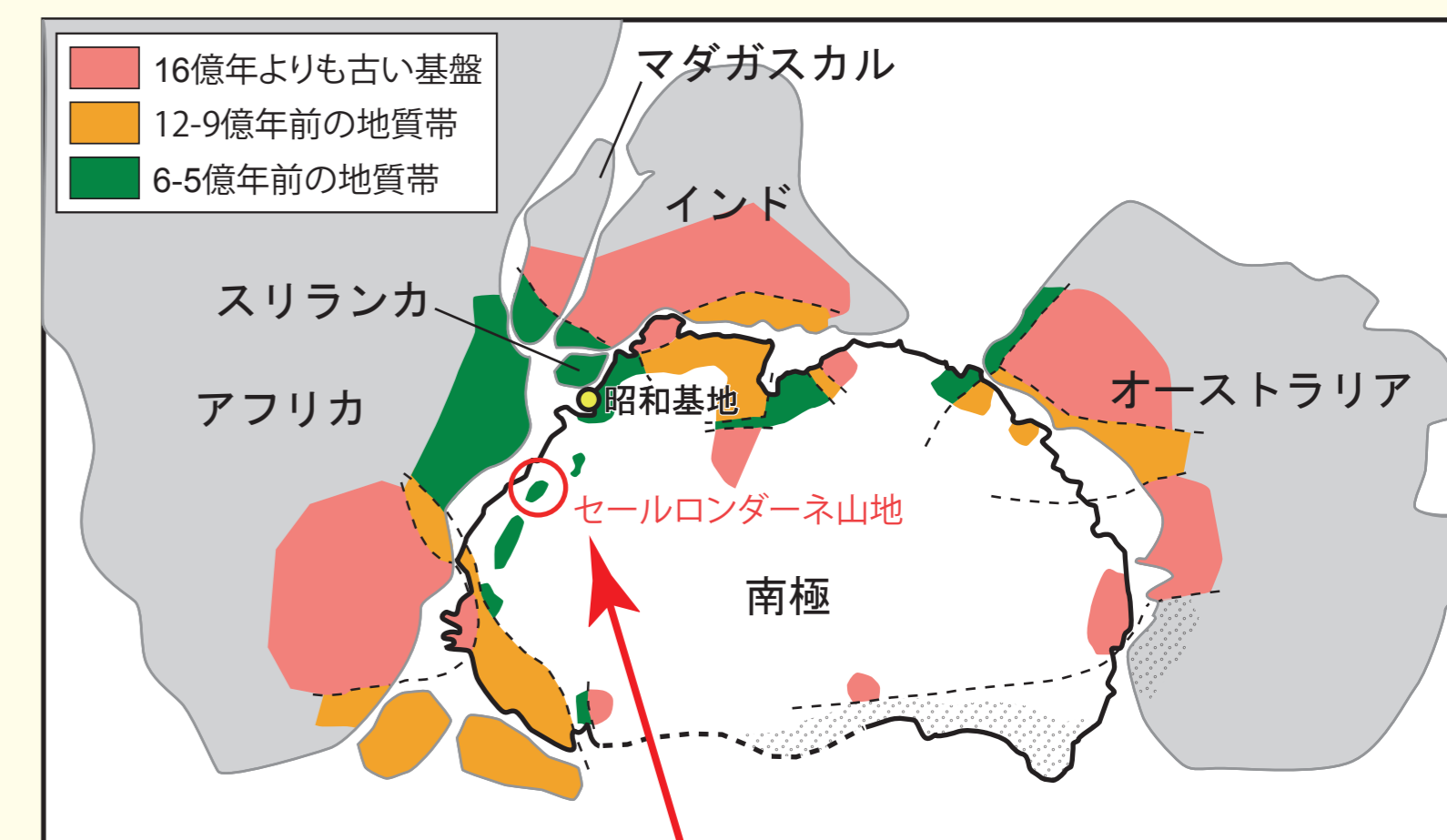
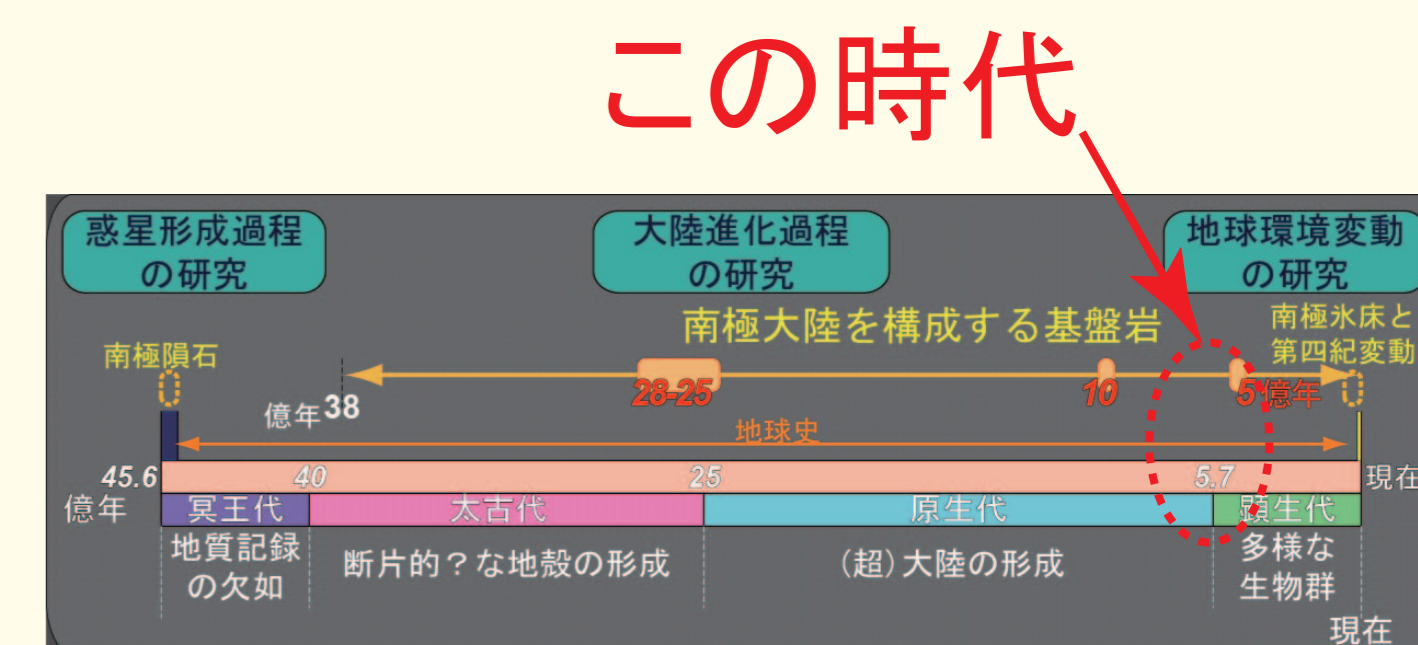


偏光なし
(光を通した本当の色)



偏光あり
(偏光をかけることで、鉱物の種類や結晶方位の違いがよく分かるようになる)

緑簾石	$\text{Ca}_2\text{Fe}^{3+}_2\text{Al}_2\text{Si}_3\text{O}_{12}(\text{OH})$
石英	SiO_2
角閃石	$\text{Ca}_2(\text{Mg,Fe,Al})_5(\text{Si,Al})_8\text{O}_{22}(\text{OH})_2$



この場所